

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年10月31日（木）

2 確認箇所

充填所（給油所脇）

3 確認項目

充填所における軽油（廃油）漏えいへの対応状況

4 確認結果の概要

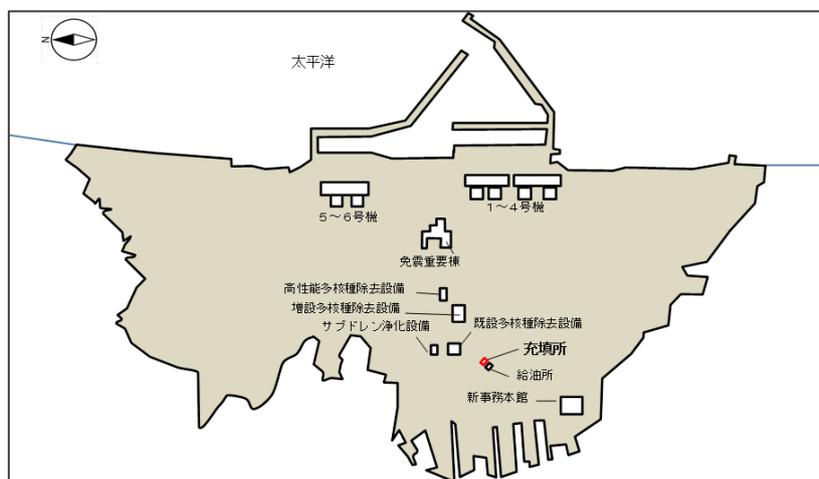
本日 10 時 4 分頃、危険物一般取扱所である充填所において移送配管のストレーナー清掃中、軽油が漏えいする事象が発生したことから、東京電力から原因等を聞き取るとともに現場の状況を確認した。（図 1）

（現場の状況）

- ・現場確認時、作業員数名が吸着マット等による拭き取り、回収作業を実施していた。（写真 1）
- ・周囲の側溝に油膜はみられず、さらに油水分離槽の内部を確認したが、軽油が側溝や油水分離槽に流入した形跡はなかった。（写真 1 - 1、3、4）

（聞取内容）

- ・漏えいした原因は、本来はバルブを閉めた状態で清掃を実施する手順であるところを、バルブを開けた状態で実施したためと推定している。
- ・漏えい箇所には受けパンを設置していたが、受けパンよりも軽油の量が多かったため受けパンの外に約 1L 漏れた。
- ・今後、詳細に原因を調査し、適切に対策を講じていく。

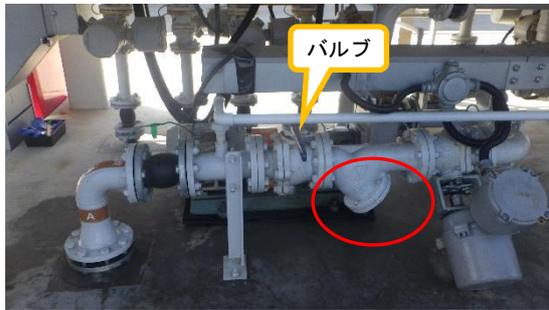


（図 1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1) 作業の状況①
(赤丸は漏えい発生箇所)

油水分離槽



(写真1-2) 赤丸は漏えい発生箇所

ドラム缶(吸着マ
ット等を回収)



(写真1-3) 作業の状況②
(中和剤散布後の回収状況)

側溝



(写真1-4) 側溝に敷設した吸着マット



(写真1-5) 回収した吸着マット等

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。